

中央に入ってから

2年生の夏休みの時でした監督に会うまではバレーボールという言葉は知りませんでした監督と会った時は変な叔父さんだと思っていました。でもバレーボールをやってみないか？と言われ練習に参加(体験)しました。

その時、私の進むべき道がぐっと変わってしまったのです。

最初は体験者として練習に参加していました。

初めて会ったコーチは草野コーチ斉藤コーチでした。

草野コーチの練習はとても楽しく、こまかく教えてくれました。

私を左利きにしてくれたのも草野コーチでした。

斉藤コーチは私がいつも一人で居ると、何時も優しく接してくれてパスや間違っ覚えてきた事などポイントを教えてくれました。

最初の頃はレシーブやオーバーなどの感覚を覚えて来たけれどサーブがまったく入りませんでした。

今は居ませんがヒナノやノン升はどんどん先に進み私は置いていかれたような感じがしました。その日から私は練習に参加しませんでした。

それから約1年後いきなり斉藤コーチが私を呼に来ました。その時はとても嫌でした。でも練習の時、皆は優しく話し掛けてくれたり、色々相談などしてくれました。

その日以来練習にどんどん参加して行きました。5年になってからは遠征など色々な所へ行きとても大変でした。

その時のポジションはバックでした、1本ミスしたら怒られとても苦しかったです。

時には「辞めたい」と思った事も何度も有りました。でも、お父さんお母さんが家でいつも頑張れと言ってくれました。

夏休みの時に監督にセッターをやってみないか？と言われ正直セッターは嫌でした、でも山川コーチや草野コーチにポイントを教えてもらい6年になってやっとセッターに慣れました。

新人戦ではバックで全然拾うことができなくベスト32で終わってしまいとてもくやしかったです。

夏の全国千葉予選では初の優勝で今までやってきた成果が発揮出来て嬉しかったです。

東京体育館では、とても緊張し行進のときはとても固まってしまいました。結果ベスト32だったけれどいい経験になりました。

関東大会ではサンダースとあたってしまい、惜しくも2-1で負けてしまい、でも1セット取ることが出来たので良かったと思います。

ｽｯ少全国では地震で行け無くなってしまったけれど、これからも良い思い出になりました。

保護者の皆様、今まで有り難うございました。在部生の皆さん今まで有り難う、とても楽しかったよ。

これから頑張っね本当に有り難うございました。

最後に指導者の方々ここまで育ててくださり有り難うございます。

この中央で学んだ事を中学生で生かし目標に向かって頑張っていきます。